



京都大学数理解析研究所の共同研究事業の一環として、下記のように研究集会を催しますのでご案内申し上げます。

研究代表者 木村 巖（富山大学）
研究副代表者 小林 真一（九州大学）

記

期間 2020年11月30日（月）～12月4日（金）
場所 京都大学数理解析研究所 + Zoom のハイブリッド型共同研究
講演者・座長・プログラム作成委員以外の方はオンライン参加とします。

11月30日（月）

11:05～11:10 はじめに
11:10～12:00 松坂俊輝（名古屋大学）
サイクル積分とモックモジュラー形式に関する最近の進展*
13:30～14:20 関川隆太郎（東京理科大学）
巡回拡大の相対冪整基底について
14:40～15:30 清水陵嗣（数理解析研究所）
制限分岐版ノイキルヒ・内田の定理について
15:50～16:40 Ildar Gaisin（東京大学）
Relative A_{inf} -cohomology

12月1日（火）

10:00～10:50 松澤陽介（Brown University）
Vojta 予想と数論力学系
11:10～12:00 佐野薫（同志社大学）
最大算術次数を持つ点の Zariski 稠密性
13:30～14:20 佐々田槇子（東京大学）
流体力学極限の幾何学的考察（Part 1）
14:40～15:30 坂内健一（慶應義塾大学・理研）
流体力学極限の幾何学的考察（Part 2）
15:50～16:40 戸次鵬人（慶應義塾大学）
Eisenstein コサイクルの新構成法と Dedekind ゼータ関数の特殊値

12月2日(水)

- 10:00 ~ 10:50 山口永悟 (数理解析研究所)
種数0の曲線における導来商版 Grothendieck 予想について
- 11:10 ~ 12:00 岩成勇 (東北大学)
高次の淡中双対性とその周辺 *
- 12:10 ~ 「代数的整数論とその周辺」運営委員会 (主に委員の方)
自由討論

12月3日(木)

- 11:10 ~ 12:00 栗原将人 (慶應義塾大学)
Survey on the Brumer-Stark conjecture and the proof by Dasgupta and Kakde
- 13:30 ~ 14:20 村上和明 (慶應義塾女子高等学校・慶應義塾大学)
虚二次体における弱一般 Greenberg 予想について
- 14:40 ~ 15:30 片岡武典 (慶應義塾大学)
Higher codimension behavior in equivariant Iwasawa theory for CM-fields
- 15:50 ~ 16:40 中村健太郎 (佐賀大学)
ゼータ元の合同と岩澤主予想への応用

12月4日(金)

- 10:00 ~ 10:50 石井竣 (数理解析研究所)
Drinfeld 加群の p 冪ねじれ点に対する普遍上界予想について
- 11:10 ~ 12:00 工藤桃成・原下秀士 (東京大学・横浜国立大学)
計算代数幾何学入門 - 有理点を多くもつ有限体上の代数曲線の構成を通じて *
- 13:30 ~ 14:20 沖泰裕 (東京大学)
On basic loci of Shimura varieties for spinor groups
- 14:40 ~ 15:30 伊藤和広 (京都大学)
リジッド解析空間のエタールコホモロジーの一様な局所定数性について
- 15:50 ~ 16:40 都築暢夫 (東北大学)
On the minimal slope conjecture of F -isocrystals
- 16:40 ~ 16:45 おわりに

敬称略, * 印は依頼講演.

プログラム作成委員

木村 巖 (富山大学), 小林 真一 (九州大学), 原 隆 (津田塾大学)